

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	まめっこハウス		
○保護者評価実施期間	令和8年1月14日		～ 令和8年2月19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	令和8年1月14日		～ 令和8年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 14
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月12日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別課題や週替わりテーマによる支援の充実	子どもの達一人ひとりの特性を理解した上で、その子に適した課題や目標設定	職員の専門性をよりアップするため、情報収集に努める。
2	非常時等への対応の定期的な実施	二か月に一回以上の避難訓練を実施(地震、火災、水害、不審者等)	多様な場面を想定した訓練を行っていきたい。
3	保護者様の高い満足度	保護者様との密なコミュニケーションを心がけている。まめっこ通信発行により情報共有	六か月の一回の面談以外にもお話の機会をおw設けたり情報の発信を増やしたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動支援、保護者会等の開催などの家族支援がされていない。	将来的には開催したいが保護者の勤務状況など考慮すると日時決定が困難	保護者の参加可能な曜日や時刻、内容などのアンケートをとる。
2			
3			

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 まめっこハウス

公表日 令和8年3月19日

利用児童数 令和8年3月1日

回収数 15

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15					
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	1		2		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15					
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15				特性を理解して対応している。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15					
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等サービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15				課題をしっかりとやってくれている。	
	8 放課後等サービス計画には、放課後等サービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	1				
	9 放課後等サービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15				すぐ工夫されていて色々な支援をしてくれ本人が楽しんでいる。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。			5	4		必要を感じる状況になれば機会を設けたいです。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15				定期的な面談時に色々、説明がある。	
	13 「放課後等サービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15				定期的な面談時に色々、説明がある。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14	1				今後、開催に向けて努めてまいります。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	15					
保 護 者 へ の 説 明 等	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15				定期的な面談や送迎時に行っている。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15				子どもの良い面も理解して支援	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	5		7	3	子ども食堂、夏祭り等良いイベントだと思う。	父母の会、開催に向けて努めてまいります。
	19 子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12		3		相談しやすく、スタッフの体制がしっかりしている。	
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15					
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14			1		
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	1				
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12			3	計画的に実施されておりありがたい。	
非 常 時 等 の 対 応	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14			1	計画的に実施されておりありがたい。	
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15					
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13			2	原因と再発防止まで連絡をいただきました。	
	27 子どもは安心感をもって通所していますか。	14			1	子どもも成長し言葉で思っていることを表現できるようになり以前	
満 足 度	28 子どもは通所を楽しみにしていますか。	13			1		
	29 事業所の支援に満足していますか。	13	1				

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	まのこひろ	公表日	令和 年 月 日			
環境	1	利用者が発達障害者のスペースと明確で選べるか。	はい	いい	正未している	個別対応あり
	2	利用定員やこまの収容率に対して、職員の数確保は適切であるか。	14			
	3	生活環境は、こまの広さや明るさ確保された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や補助設備等、障壁の低減が図られているか。	14	1		障害者の利用がある発達障害者グループ等のものによる等々である
	4	生活環境は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こまの通気設備は適切に稼働しているか。	14			
	5	必要に応じて、こまの騒音の調整や換気を確保することが定められているか。	14			
	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、各職員が参加しているか。	12	2		
	7	保護者が評価書により、保護者の意向や要望を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげられているか。	13	1		
	8	職員の業務を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげられているか。	13	1		
	9	第三者による評価書を行い、評価結果を業務改善につなげられているか。	8	6		今後、内容からの意見を取り入れる。
	10	職員の業務の向上を図るために、研修を受講する機会や本人内発で研修を実施する機会が確保されているか。	13	1		
運営	11	障がい支援プログラムを作成、公表されているか。	14			
	12	障がいの状況に応じてケアメニューを個別に設け、こまの各職員がメニューで業務を分担して提供した上で、障がい者支援プログラムを作成しているか。	14			
	13	障がい者支援プログラムが提供される際には、発達障害者支援法に基づいており、こまの状況に即した適切な対応がとれているか。	13	1		
	14	障がい者支援プログラムが提供される際には、計画に基づいた業務評価が行われているか。	13	1		
	15	こまの障がい者の状況を、個別支援プログラムを用いたフォームによるケアメニューや、日々の行動観察シートを用いたケアメニューやケアプランを作成する等により把握しているか。	14			
	16	障がい者支援プログラムが提供される際には、障がい者支援法に基づき「障害支援」「移行支援」及び「地域生活・地域連携」のいずれか及び複数項目に該当する必要がある。こまの状況に必要事項が適切に設定され、その上で、個別対応が図られているか。	14			
	17	活動プログラムの実施チームが行っているか。	12	2		
	18	活動プログラムが固定しないよう工夫しているか。	14			
	19	こまの状況に応じて、個別支援と集団活動を適切に組み合わせ、障がい者支援プログラムに活用しているか。	14			
	20	個別支援と集団活動での移行活動を行い、その移行の必要事項の内容や内容が適切について確認し、チームで連携して業務を行っているか。	13	1		
加	21	活動終了後には、職員間で必ず振り返りを行い、その振り返り結果が次の活動に活かされ、改善が図られているか。	13	1		
	22	日々の実施に向けて課題をどうとらえ、改善の検証・改善につなげられているか。	12	2		
	23	定期的にモニタリングを行い、活動支援プログラムに計画の進捗の把握を確認し、必要に応じて修正を行っているか。	14			
	24	活動支援プログラムが提供される際には、4つの基本原則（個別化、参加、移行、支援）に基づいて業務評価が行われているか。	12	2		
	25	こまが自己選択できるような活動のメニューが提供されている等、自己選択できるような活動のメニューが提供されているか。	12	2		
	26	障がい者支援プログラムが提供される際には、障がい者支援法に基づき「障害支援」「移行支援」及び「地域生活・地域連携」のいずれか及び複数項目に該当する必要がある。こまの状況に必要事項が適切に設定され、その上で、個別対応が図られているか。	14			
	27	障がい者支援プログラムが提供される際には、障がい者支援法に基づき「障害支援」「移行支援」及び「地域生活・地域連携」のいずれか及び複数項目に該当する必要がある。こまの状況に必要事項が適切に設定され、その上で、個別対応が図られているか。	10	4		
	28	障がい者支援プログラムが提供される際には、障がい者支援法に基づき「障害支援」「移行支援」及び「地域生活・地域連携」のいずれか及び複数項目に該当する必要がある。こまの状況に必要事項が適切に設定され、その上で、個別対応が図られているか。	14			予定や費などで対応できる範囲、そのほか必要に応じて対応
	29	活動中に利用している設備や設備、固定式設備、発達支援者支援者等との間で連携し、必要に応じて修正を行っているか。	14			
	30	活動中に利用している設備や設備、固定式設備、発達支援者支援者等との間で連携し、必要に応じて修正を行っているか。	12	2		
保	31	障がい者支援プログラムが提供される際には、障がい者支援法に基づき「障害支援」「移行支援」及び「地域生活・地域連携」のいずれか及び複数項目に該当する必要がある。こまの状況に必要事項が適切に設定され、その上で、個別対応が図られているか。	10	4		
	32	活動支援プログラムが提供される際には、障がい者支援法に基づき「障害支援」「移行支援」及び「地域生活・地域連携」のいずれか及び複数項目に該当する必要がある。こまの状況に必要事項が適切に設定され、その上で、個別対応が図られているか。	10	4		
	33	「障がい支援」実施等一環的に行われているか。	13	1		
	34	計画からこまの状況を把握し、こまの状況の状況や課題について対応を講じているか。	14			
	35	活動の状況や向上を把握し、必要に応じて修正を行っているか。	12	2		
	36	活動支援プログラムが提供される際には、障がい者支援法に基づき「障害支援」「移行支援」及び「地域生活・地域連携」のいずれか及び複数項目に該当する必要がある。こまの状況に必要事項が適切に設定され、その上で、個別対応が図られているか。	14			
	37	活動支援プログラムが提供される際には、障がい者支援法に基づき「障害支援」「移行支援」及び「地域生活・地域連携」のいずれか及び複数項目に該当する必要がある。こまの状況に必要事項が適切に設定され、その上で、個別対応が図られているか。	14			
	38	活動支援プログラムが提供される際には、障がい者支援法に基づき「障害支援」「移行支援」及び「地域生活・地域連携」のいずれか及び複数項目に該当する必要がある。こまの状況に必要事項が適切に設定され、その上で、個別対応が図られているか。	14			
	39	活動支援プログラムが提供される際には、障がい者支援法に基づき「障害支援」「移行支援」及び「地域生活・地域連携」のいずれか及び複数項目に該当する必要がある。こまの状況に必要事項が適切に設定され、その上で、個別対応が図られているか。	14			
	40	活動支援プログラムが提供される際には、障がい者支援法に基づき「障害支援」「移行支援」及び「地域生活・地域連携」のいずれか及び複数項目に該当する必要がある。こまの状況に必要事項が適切に設定され、その上で、個別対応が図られているか。	8	6		
保	41	こまの保護者からの状況について、対応の準備が整っていること、こまの状況や課題を把握し、必要に応じて修正を行っているか。	14			
	42	活動中に課題を発生させること、障がい者支援法に基づき「障害支援」「移行支援」及び「地域生活・地域連携」のいずれか及び複数項目に該当する必要がある。こまの状況に必要事項が適切に設定され、その上で、個別対応が図られているか。	13	1		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	14			
	44	保護者からこまの状況を把握し、必要に応じて修正を行っているか。	13	1		
	45	活動支援プログラムが提供される際には、障がい者支援法に基づき「障害支援」「移行支援」及び「地域生活・地域連携」のいずれか及び複数項目に該当する必要がある。こまの状況に必要事項が適切に設定され、その上で、個別対応が図られているか。	10	4		
	46	活動支援プログラムが提供される際には、障がい者支援法に基づき「障害支援」「移行支援」及び「地域生活・地域連携」のいずれか及び複数項目に該当する必要がある。こまの状況に必要事項が適切に設定され、その上で、個別対応が図られているか。	14			
	47	活動支援プログラムが提供される際には、障がい者支援法に基づき「障害支援」「移行支援」及び「地域生活・地域連携」のいずれか及び複数項目に該当する必要がある。こまの状況に必要事項が適切に設定され、その上で、個別対応が図られているか。	14			
	48	活動支援プログラムが提供される際には、障がい者支援法に基づき「障害支援」「移行支援」及び「地域生活・地域連携」のいずれか及び複数項目に該当する必要がある。こまの状況に必要事項が適切に設定され、その上で、個別対応が図られているか。	14			
	49	活動支援プログラムが提供される際には、障がい者支援法に基づき「障害支援」「移行支援」及び「地域生活・地域連携」のいずれか及び複数項目に該当する必要がある。こまの状況に必要事項が適切に設定され、その上で、個別対応が図られているか。	14			
	50	活動支援プログラムが提供される際には、障がい者支援法に基づき「障害支援」「移行支援」及び「地域生活・地域連携」のいずれか及び複数項目に該当する必要がある。こまの状況に必要事項が適切に設定され、その上で、個別対応が図られているか。	14			